

大阪の自然を体験する

大阪市立自然史博物館



「大都市での生活は便利である一方、自然とのふれあいが遠のきがち」と、お考えの方は多いのではないのでしょうか。今回、大阪市立自然史博物館を取材して、少し見方を変えれば身近なところに、季節に応じた動植物の息吹を感じとれる事がわかりました。観て、学んで、行動範囲を少しひろげ、見逃してしまいがちな感動の場面に出会ってみませんか。

1万点の標本から大阪を知る

大阪市立自然史博物館は、大阪の自然史に関する資料を収集・保管・展示するとともに、調査・研究および普及指導を行い、市民の教養・文化を向上することを目的に設立され、運営されています。その前身は、昭和25年に天王寺公園の大阪市立美術館の一室を借りて開館された大阪市立自然科学博物館です。昭和32年には西区靱公園南に移転。小学校の校舎を改造して独立した展示室を設けました。現在の東住吉区の長居公園に移転し、自然史博物館として開館したのは昭和47年の事です。

活動の方針は、地元・大阪の人々が身近な自然に親しみ、楽しみながら自然と人間との関わりについて学んでもらう事とのこと。館内は「身近な自然」「地球と生命の歴史」「生命の進化」「生物の多様性」「生き物のくらし」の五つの展示室からなり、38のテーマで展示が構成されています。常設展示では、大阪の自然の変遷と人との関わりという身近なテーマからはじまり、生命の歴史や生物の進化といった地球規模のテーマへとすすみ、最後に自然の大切さを学びます。館内の所蔵資料は140万点を数え、そのうち、1万点以上を展示しています。博物館に併設された「花と緑と自然の情報センター」では、大阪の地形になぞられたフロアで大阪産出の標本が展示されているのに加え、図書の閲覧や自然情報のコンピューター検索できる設備が整っています。

学芸員と一緒に野外に出よう

標本を観るだけでなく、実際に野外で自然に接することができる自然観察会や、顕微鏡を使った室内学習が行われているほか、学芸員が様々な研究テーマの成果を解説する自然史オーブンセミナーも定期的に開催されています。また、「大阪市立自然史博物館友の会」は、博物館を積極的に利用しながら、自然に親しみ楽しむ人達のための集まりです。友の

会の活動としては、毎月1回行われる月例ハイキングや泊まりがけで遠方に出掛ける合宿などを行っています。その中でも注目を集めたのは、淀川・大和川流域に住む友の会員と博物館が行った、淀川・大和川水系調査グループ「プロジェクトY」です。大阪の水瓶である淀川と、全国の川の中でも水の汚れがひどいとされている大和川の生きものを調べ、環境への関心を広めようという取り組みです。この活動の成果を元に、「大和川の自然―きたない川?―にも こんなんいるでー」(2006年)「みんなで作る淀川大図鑑―山と海をつなぐ生物多様性―」(2010年)という特別展を開催し、またそれぞれ解説書がまとめられました。

博物館玄関前ポーチには、平成2年に堺泉北港に流れていたナガスクジラ(通称ナガスケ)の実物の骨格標本があります。大洋を泳ぐナガスクジラが大阪湾に現れることは珍しく、人工物でおおわれている大阪の海においても、思いかけぬ驚きの場面であることを語る出来事の一つです。また、4月29日(日)から5月29日(日)まで開催される特別陳列「お披露目! 博物館に届いた新しい標本」では、昨年5月に大阪湾に漂着したマッコウクジラの胃の中にあつた大きなダイオウイカのカラストントンビや下顎骨を展示します。

身近な自然とのふれあいは、感動の連続で、豊かな感受性を育みます。特に都会の子供にとって、学校教育以外の場での体験学習を担う自然史博物館の存在と活動は貴重と言えます。自然観察会に参加し、私たちが生活している大阪の姿を体感してみてはいかがでしょうか。



常設展示室にあるナウマンゾウ生体復元



玄関ポーチに展示されているナガスクジラ

- 4月から5月にかけての主な行事予定
- 4月23日(土) 長居植物園案内 動物昆虫編「春の渡り鳥」
- 4月29日(金・祝) テーマ別自然観察会「花にくる八子」(高槻市方面)
- 4月29日(金・祝) 5月29日(日) 特別陳列「お披露目! 博物館に届いた新しい標本」(博物館ネイチャーホール)
- 5月15日(日) 「はやぶさ」探査と小惑星の起源(博物館講堂)
- 5月15日(日) テーマ別自然観察会「都市の繁殖鳥」(鶴見緑地)
- 5月21日(土) 自然史オープンセミナー「化石からたどる植物の進化と植生の移り変わり」(博物館集会室)
- 5月22日(日) 地域自然誌シリーズ「貝掛海岸で大阪湾の自然をみよう」(阪南市周辺)
- 5月28日(土) 長居植物園案内・動物昆虫編「温暖化で北上する昆虫を探そう」
- 5月29日(日) テーマ別自然観察会「田んぼのカエル」泉南方面

5月29日(日)テーマ別自然観察会「氷期の昆虫と植物の化石」(滋賀県彦根市方面)

大阪市立自然史博物館

大阪市東住吉区長居公園 1の23

電話 06・6697・6221

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞